

話し合ったテーマ

基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

町の知名度向上に係る官民の取組

自治体名

東吾妻町

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのか？を、「問い」のかたちにまとめました。

1 ビジョンがない

目指すものがわからない官民が十分に対話したうえでビジョンをたてることで実装に向かう取組により、かつてない利益をあげるために、何が可能か？

2 官民の意識の差
お互いに知ろうとしない

協業したい民間と行政が「リーダーがない」「やる気のある人とない人の二極化」などの町の課題を共有し、お互いの資源、資産を活用して利益を生み出す、プロジェクトを実行するために、何が可能か？

3 メディアの活用が不十分。
知ってもらう方法がわからない

町の魅力の情報発信ができていない町が、ポータルサイトなどを活用することで町の魅力度向上につなげるために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

<p>東吾妻町 まちづくり会議</p>	<p>一年間を通して、月一回役場や公民館といった参画者に係る場所で自治体職員や町民がワークショップを開催する。ビジョンの共有、参画者の資源や情報の共有、プロジェクト立案などを行う。</p>	<p>吾妻峡 SNS 戦略</p>	<p>道の駅あがつま峡で、吾妻峡を愛する有志が通年楽しめる吾妻峡にするために何が必要か再検証する。今あるものの再発見をし、SNS を活用した吾妻の魅力の発信を行う。Youtube や自販機ガチャ、フォトコンテストなども行う。</p>
<p>おらがビジョン 達成プロジェクト</p>	<p>今年度、おらがまちづくりプロジェクト委員会で、町として町内のチャレンジを推進する土壌づくりを行う。町内アンケートや意識調査を行い、どの分野で地名度をあげるのか、ビジョンを決定しその達成のためのチャレンジを推進する仕組みを作る。</p>	<p>吾妻線を利用して 東吾妻町へ 来てもらう</p>	<p>来年の秋に実施を目指し、吾妻線でイベント列車を走らせたり、団体列車の実施を企画する。地元の特産品を使用した飲食物の提供や、地元のお土産をプレゼントし、地元に関係したリクリエーションを実施する。</p>